

ほっとにゅーす

15日版

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）まで事前にお知らせください。

7/21(土)
~22(日)

野球を通じて絆結ぶ

東日本大震災の被災地へ野球道具を送った縁で、宮城県南三陸町の少年野球チーム「伊里前ブルーオーシャンズ」が長浜にやってきました。選手他たちは第25回びわこ少年野球大会に参加し、地元の野球少年たちと交流しました。



第25回びわこ少年野球大会の開会式に「長浜市の皆さんありがとうございます」と書かれた横断幕を持って参加。「震災に負けず前進していきます」という千葉主将の言葉に、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

22日には地元2チームと交流試合を行いました。「ありがとう」と「負けるもんか」という思いを胸に秘め、日ごろの練習の成果を発揮しました。温かい声援を受けながら、懸命にプレーする姿が印象的でした。



7/21(土)



校舎いっぱいのお楽しみ

夏休み初日、「長小ふれあい夏まつり」が開催され、児童や家族、地域の人たちが長小に集まりました。会場には児童により運営されるゲームコーナーや制作コーナー、PTAによる飲食ブース、警察・消防の体験コーナーなどが設けられ、訪れた人たちは手作り感あふれるおまつりの雰囲気を楽しんでいました。

7/21(土)



「働く」を学ぼう

地域の職業人を学校に招き、仕事や礼儀作法を学ぶ「わーくワーク北小タウン」が長浜北小で開催され、子ども達はホテルマンや料理人、大工、美容師など18種類の仕事を教わりました。

仕事を終えた子ども達は「給料」をもらい、閉会式で好きなお菓子を買うことができ、「働く」ことの意義や喜びを実感しているようでした。

7/24(水)



新記録めざして

さんさんと照りつける真夏の太陽の下、長浜市小学校水泳記録会が木之本運動広場プールで開催されました。

参加したのは、各校の5・6年生の選手約550人。学年・男女別に自由形、平泳ぎ、リレーが行われ、多くの種目で新記録が出ました。水しぶきを上げながら懸命に泳ぐ姿に、温かい声援と拍手が送られ、会場が一体となりました。

7/21(土)



ゆかたで過ごす夏の夜

和装の似合うまち長浜の夏を彩る「長浜ゆかたまつり」が今年も開催されました。まちなかには模擬店や地場産品コーナーなどが並び、多くの人でにぎわいました。メイン会場となった曳山博物館広場では合囃やストリートダンス、ゆかたコンテストが行われ、個性あふれる演出に会場は大いに盛り上がりました。